

令和２年度事業報告

概 要

令和２年度の事業は、コロナ蔓延のため、ほとんどの行事を行うことが出来ませんでした。

平成２０年度の実業計画で「神奈川県リハビリセンターにおけるピアサポートモデル事業として、グループ相談会やロールモデルの派遣、個別訪問のピアサポート活動などを、神奈川県支部のピアマネージャーや支部役員によって毎月一回定期的に実施して行く」として、神奈川県リハビリセンター側と何度も話し合いを持ちましたが、結局実現には至らなかった経緯があり、まずは県内４か所から広く相談を受け付けることになり、全脊連神奈川県支部の役割の一つであるピアサポート事業が、広く県内の一般の脊髄損傷者を対象に本格的に始まった９年目の取り組みとなりましたが、昨年は、ピアサポートの会場で相談を受けることが出来ず、電話相談のみを実施いたしました。

もう一つの大きな支部の実業として、共同募金からの助成金事業として、医療セミナー等の様々なセミナーを開催しておりますが、令和２年度の医療セミナーは、「ロボット利用で広がる障害者の未来」と題して、神奈川工科大学の三枝 亮准教授をお招きして行う予定でしたが、コロナ蔓延のため、令和３年度に延期いたしました。

１、 令和２年度支部総会の開催

開催日 令和２年６月２０日（土）

支部定例総会	出席者	７名
	委任状提出者	５４名
	合 計	６１名

「資格審査」

令和元年度４月１日現在の支部会員数は８２名であり、会則第１０条２項による総会成立の定足数は５４名以上となり、今総会は成立しました。

(総会議事)

オンラインで行ったため、議長の選任、事業報告、監査報告は、割愛し、書面の提示のみといたしました。

第1号議案 令和元年度事業報告

- (1) 「あなたの力になります」 脊髄損傷者の相談会実施の報告
- (2) 共同募金助成セミナーの報告
- (3) 令和元年度支部総会の開催報告
- (4) 定例役員会の開催 第253回から第257回までの5回
- (5) 支部会報「やわらぎ」の発行 第107号、108号の2回発行
- (6) 共同募金活動への参加 桜木町駅前広場、相模原市役所前の2か所
- (7) 第18回定時総会山形県大会出席
赤城支部長が出席
- (8) 関東甲信ブロックピアサポート研修会
赤城支部長が出席
- (9) 関東甲信ブロック会議
赤城支部長が出席
- (10) 協会活動報告 川崎、横浜、県央、西湘の協会報告
- (11) その他の活動報告 県内の各関係機関への参加活動報告

第2号議案 令和元年度決算報告及び監査報告

- (1) 貸借対照表
- (2) 収支決算書
- (3) 令和元年度監査報告書
- (4) 付属 地区協会決算報告書

以上、令和元年度事業報告、令和元年度決算報告及び監査報告を一括審議の結果、全会一致で承認されました。

また、第3号議案の令和2年度活動方針及び、川崎、横浜、厚木、相模原市の4か所の公共施設においてピアサポート相談会の開催などの事業計画および第4号議案の令和2年度予算案は支部提案通り全会一致で承認されました。

2、定例役員会の開催

神奈川県支部を運営して42年目を迎えた2020年度の定例役員会は新型コロナの影響で、全て、オンラインでの開催となりました。

役員会には、支部役員が毎回出席して支部活動に関する報告や企画、催事の

開催と調整などについて協議を行うなど、支部の運営はすべてこの役員会の合議を経て維持されています。

役員会	開催日	開催会場
第258回	2020年 4月18日	オンラインで開催
第259回	2020年 6月20日	オンラインで開催
第260回	2020年 8月22日	オンラインで開催
第261回	2020年10月17日	オンラインで開催
第262回	2020年12月12日	オンラインで開催
第263回	2021年 2月13日	オンラインで開催」

3、支部会報「やわらぎ」の発行

第110号は総会議案書

第111号は令和2年度の活動報告と今後の予定、第43回関東甲信ブロック、新型コロナについて、コロナ受け入れ病院に従事して、研修会（健診等の結果を正しく理解して）、チョコっとモン・サン・ミッシェル。

*やわらぎ第110号（総会議案書）・・・・2020年5月 21日発行

*やわらぎ第111号・・・・・・・・・・・・ 2021年3月 12日発行

4、共同募金活動に参加

赤い羽根共同募金は、民間社会福祉事業やボランティア・市民活動をはじめとする地域での支え合い活動を支援する資金となるとともに、募金活動を通して市民に助け合いの心を普及する大きな意義を持っていると言われています。支部では、毎年この活動に参加しています。

昨年度は、10月2日に桜木町駅前で赤城支部長が参加。相模原市役所前でも、10月6日に相模原市役所前で赤城支部長が参加しました。

5、関東ブロックピアサポート 研修会に出席

開催日 2020年9月5日（土）

会場 パシフィコ横浜5階503号室

主催 公益社団法人 全国脊髄損傷者連合会、特定非営利活動法人 日本
せきずい基金

主管 全国脊髄損傷者連合会東京都支部

昨年のピアサポート研修会は、脊髄再生と脊損発生状況というテーマで、以下の2つのプログラムが開催され、YouTubeでもライブ配信されました。

「脊髄再生治療の現状と展望」

講師 筑波大学医学部整形外科 准教授（サイバニクス研究センター）
國府田 正雄氏

「脊髄損傷の発生状況と

日本脊髄障害医学会の社会的役割」

講師 徳島大学病院リハビリテーション部 教授
第55回日本脊髄障害医学会 会長
加藤 真介氏

6、第43回関東・甲信ブロック会議 群馬県大会に出席

関東地区の東京都、神奈川県、千葉県、群馬県、栃木県、埼玉県、長野県、茨城県、山梨県の各支部が一同に会して、障害者福祉制度やバリアフリー環境の問題点等について意見交換と情報交換と親睦を兼ねて毎年持ち回りで開催しています。

群馬県大会は、9月5日（土）にパシフィコ横浜3階315号室で開催されて、澤藤副支部長と小暮事務局長が、ZOOMにて、参加いたしました。

日本損害保険協会助成事業として全脊連が全国規模で毎年開催している関東

ブロックでの背損のピアサポート研修会は、言うまでもなくピアサポート活動を行う上で必要な技術と資質の向上を目的としていますが、各支部での活動がもっと普及されることが大切であり、研修会の内容をさらに改善する必要があると思われます。

7、各協会報告

令和2年度は、川崎協会が催事を開催し、会員の皆様にご案内し参加者を募りました。

川崎協会

健診等の結果を正しく理解して ～自分の身体の状態を改めて確認しよう！～

開催日：令和2年11月29日（日）

会場：川崎市国際交流センター

講師：たかつ基幹相談支援センター

障害者相談支援専門員

保健師 小島 久美子氏

この川崎セミナーが、令和2年度に実施された唯一の催事となりました。

新型コロナウイルスの発生により、スタッフを含めて、13名の参加人数で、感染予防対策を十分に取りながら開催いたしました。

脊髄、頸髄損傷者であっても、健康診断や病院で血液検査を受けることがあると思います。検査結果を見ても、検査項目の正しい意味を理解していない方もいるかもしれません。そこで、検査項目の各々の意味を正しく理解し、生活習慣病等の早期発見と予防に対する知識習得を図るための研修会を企画しました。

残念ながら、懇親会は開けませんでしたでしたが、有意義なセミナーとなりました。

8、その他の活動

- 1、相馬財政部長が神奈川県障害者差別解消支援地域協議会に出席。
- 2、赤城支部長がかながわ福祉サービス運営適正化委員会に出席。
- 3、山崎副支部長が社会参加促進センター会議に出席。